

平成24年第7回真室川町教育委員会会議録

平成24年8月29日(水)午後3時より、真室川町中央公民館において平成24年第7回真室川町教育委員会を開催した。

- 1.出席委員
- | | |
|-----|--------|
| 委員長 | 土田 稔 |
| 委員 | 遠田 且子 |
| 委員 | 沓澤 力 |
| 委員 | 佐藤 奈津紀 |
| 教育長 | 竹田 嘉里 |
- 2.事務局出席者
- | | |
|-------------|-------|
| 教育課長 | 佐々木 明 |
| 総務管理・学校教育担当 | |
| 課長補佐 | 佐藤 久和 |
| 生涯学習・スポーツ担当 | |
| 課長補佐 | 櫻本 菊男 |

3.会議案件

- 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長事務報告について
日程第3 報告
日程第4 議案第39号
町立中学校統合に伴う関係条例の整理に関する
条例の原案について
日程第5 議案第40号
平成24年度教育予算補正案の原案について
日程第6 議案第41号
委員長職務代理者の選任について
日程第7 その他
日程第8 閉会

4.会議の経過

- 土田委員長 ただいまの出席委員は5名です。定足数に達しておりますので、これより平成24年第7回真室川町教育委員会を開催します。
本日の委員会は、日程第1から日程第8までとなっており、日程にそって進めてまいります。それでは、日程第1「前回議事録の承認について」を議題にいたします。これについて何か質疑ありますか。
一同 ありません。
土田委員長 それでは、前回会議録については承認されました。
続きまして、日程第2「教育長事務報告について」を議題にいたします。

最初に 総務管理・学校教育担当、続いて生涯学習・スポーツ担当より報告をお願いします。

佐藤補佐 (総務管理・学校教育担当の事務報告・予定を一括で説明)

櫻本補佐 (生涯学習・スポーツ担当の事務報告・予定を一括で説明)

土田委員長 事務報告について、何か質疑ございますか。

一同 ありません。

土田委員長 それでは、教育長事務報告については承認されました。

続きまして、日程第3「報告」に移ります。

教育長 (真室川祭りに発生した児童の事故・第3回町議会定例会情報・町長の学校視察報告・学校管理職登用試験情報等を報告)

教育課長 (真室川祭りでの青少年の状況やドクターヘリ情報等を報告)

土田委員長 このことについて、質問等ございませんか。

一同 ありません。

土田委員長 それでは日程第3「報告」については以上で終わります。

続きまして日程第4議案第39号「町立中学校統合に伴う関係条例の整理に関する条例の原案について」説明をお願いします。

教育課長 (別紙資料に基づき一括で説明)

土田委員長 それでは、このことについて何か質問等ございますか。

一同 ありません。

土田委員長 これは9月議会へ上程するということですか。

教育課長 はい、そうです。

土田委員長 わかりました。それでは、日程第4議案第39号「町立中学校統合に伴う関係条例の整理に関する条例の原案について」、承認することに異議ありませんか。

一同 ありません。

土田委員長 異議なしということで、この議案は承認されました。

続きまして、日程第5議案第40号「平成24年度教育予算補正案の原案について」を議題とします。説明をお願いします。

教育課長 それでは日程第5議案40号について説明いたします。大きいところでは、新年度予算で保留されていた真室二郎の作品印刷製本、それから県の補助を受けた給食充実のための学校給食補助金、また、及位中学校閉校実行委員会への補助金を中心にしながら、9月議会へ補正予算を提案したいと考えております。詳細については、各担当補佐より説明いたします。

佐藤補佐 (総務管理・学校教育担当の補正予算案原案を資料に基づき説明)

櫻本補佐 (生涯学習・スポーツ担当の補正予算案原案を資料に基づき説明)

土田委員長 ただ今の説明に、質問等ございますか。

沓澤委員 2冊作るのですか。

教育課長 はい。一集・二集または上・下でまとめる考えでいます。

沓澤委員
教育課長

2冊にした理由は何かあるのですか。

1冊であると600ページ以上になることから、読みやすさと言う点で、2冊にして発行したいという考えがあるようです。河端康成などからの書簡を、片方だけに入れてしまうと売れ行きを左右する可能性もあることから、総合的に検討しながら進めていくよう話をしているところです。

土田委員長

地下タンクの漏洩検査と記載がありますが、毎年検査はしており、その結果から今回の再検査ということだと思いますが、緊急性はないのですか。

佐藤補佐

真室川中学校の灯油10?の地下タンクで、プラントサービスと委託契約を結んでいるのですが、水の混入部分が約10cm程度と少量であり、今の状況で冬期間使えないということはないと、業者より報告を受けています。ただ、漏洩が拡大する恐れがないとは言えないので、漏洩場所だけ特定し、その後の状況を見て12月補正や新年度予算で対応したいと思います。

土田委員長

検査料が高いように思うのですか。定期検査料はどのくらい支出しているのですか。

佐藤補佐

3万9千円程度です。

土田委員長

わかりました。あと、賃金の見直しがありました。最低賃金ぎりぎりぐらいの時給750円のようなので、これではちょっと安いと思いますので、町全体の日々雇用の賃金体系を改善していただきたいと思います。

その他ありませんか。なければ日程第5議案第40号「平成24年度教育予算補正案の原案について」承認することに異議ありませんか。

一同

ありません。

土田委員長

異議なしということで、この議案は提案のとおり承認されました。続きまして、日程第6議案第41号「委員長職務代理者の選任について」です。選任の方法について、事務局より説明をお願いします。

教育課長

現在、遠田委員に職務代理者を務めていただいておりますが、9月30日をもって任期満了となります。9月の委員会については、緊急な議題がない場合を除き開催していないことから、任期を10月1日からと明記しながら本委員会で選任していただければと思います。

職務代理者を置くということについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に定められており、具体的な選出方法については町教育委員会会議規則2条に定められております。その中では、前任の委員が委員長の職務を代理するという規定であることから、今まで通り遠田委員へ委員長職務代理者をお願いし、10月1日付けで発令していければと思います。よろしくお願いたします。

土田委員長

教育長を除く委員の前任者ということで、委員長職務代理者に遠田委員を選任することに異議ありませんか。

- 同 異議なし。
土田委員長 それでは異議なしということで、遠田委員に引き続きお願いしたいと思います。
続きます。事務局、委員の方より何かございますか。
- 教育課長 事務局からはありません。
- 【以下、意見または質問と答弁概要のみ掲載】
- 佐藤委員 全国小学生学年別柔道大会出場選手に対する費用補助について、どのように対応しているのか。
- 教育課長 スポ少の全国大会出場等に対する補助制度は無いが、町及び町スポ少本部で激励金を授与している。所属スポ少や上部競技団体等の支援も必要ではないか。
- 佐藤委員 学校パソコンの立ち上がりが遅いので、改善してほしいという要望があるが。
- 教育課長 状況は理解しているが、パソコン以外にも要望事項がたくさんあることから、何を優先して整備していくか、各校と十分協議のうえ進めていきたい。
- 佐藤委員 山形県児童生徒版画作品展の締め切りが早くなっているようだが。
- 教育課長 例年同じ時期なので、そう早くなっているとは思わない。学校でも大変でしょうが、締め切りに間に合うよう取り組んでいただきたい。
- 佐藤委員 読み聞かせ活動をより充実するために、講演会等を開催できないか。
- 教育課長 読み聞かせ団体と教育委員会がタイアップして実施していくことは大変良いことなので、いろいろな案や情報をいただき予算化につなげたい。
- 遠田委員 教育委員会の在り方について、委員が教育課題を理解しまたは新たな課題を求めて研修し、提案できるよう取り組んでいく必要がある。
- 土田委員長 以前にも話題になったが、具体的にどのようにしていこうというところまでは至らなかった。各委員の意見をお聞きしたい。
- 沓澤委員 今の教育委員会でいいとは思っていないが、具体的にどういった研修をして教育委員会の存在意義や委員の資質を高めていくのかと言われれば、すぐには出てこない。自らを高めていくことは必要であると感じている。
- 土田委員長 地区教育委員研修のとき、他市町村の委員からは、議事録も公開しているし、各種行事や学校現場にもできるだけ顔を出しているということもあり、真室川町は進んでいるのではという声も聞かれた。新庄市では研修を行っているという情報もあった。
- 佐藤委員 教育委員の任務と責任について理解を深めることが大切。「教育だより」により、各委員の意見や考えなどが掲載されているが、今一番課題とされ

ることに対し、町教育委員会はどのような話し合いをし、どのように進もうとしているのか示していければよいと思う。

土田委員長

テーマはいろいろあると思うが、意見交換したり事務局からレクチャーを受け勉強したり、そういうことが大切だと思う。

遠田委員

研修成果を事業化していくことで、教育委員の考えが生きてくると思う。それが、学校などの教育現場や町民の方々に有効で、生きがいにつながっていくということになれば更に良いことだ。

土田委員長

追認機関ではないということだ。教育長はどう考えているか。

教育長

教育長会でも教育委員会の存在意義が問題になっている。9月24日に地区教育長会があり、山大准教授を招いて教育委員会の活性化をテーマに講義を受けることになっているので、その時の資料等を皆様に示したり話の内容等も紹介したい。マスコミでも教育委員会不要論が出ているが、いかに「必要」という方向へ位置づけるかが大事だと思う。

土田委員長

おそらく、今後は制度なども変わっていく可能性がある。今日、今後の方向について意見交換できたので、次回委員会で検討会や研修会など具体的にどうしていくか協議したい。

統合準備委員会の進捗状況はどうか。

教育課長

概ねスムーズに進んでいる。学校経営等について、生徒やPTAの交流会、生徒会のリーダー研修会なども行いながら進めている。

備品等は両校の先生方に見ていただき、効果的な利用を検討中。

運動着・内履き・外履き・鞆について、現2年生分を町補助対象として検討中。必修科目の武道(柔道)道着は、実費負担していただく考え。

交通手段について、統合準備委員会学校連携部会ではスクールバスで決定。統合準備委員会の承認を経て、教育委員会に答申される見込み。町としては、総合交通体系の見直しも視野に、より効率的な方法を検討中。部会において、安楽城地区及び真室川地区の生徒に対する公平性の確保も強く要望があった。

土田委員長

第2回学校訪問の予定は。

教育課長

必修科目の武道(柔道)を参観予定のため、実施時期を確認し学校と調整のうえ10月の教育委員会へ提案したい。

土田委員長

他に無いようですので、日程第7「その他」を終了します。それでは日程第8「閉会」となります。以上をもちまして、平成24年第7回真室川町教育委員会を閉会いたします。